

保育所運動会



9月24日(月) 根羽村保育所の運動会が行われました。晴天にも恵まれ園児十六名は元気いっぱい種目に取り組みました。また保護者をはじめ、祖父母、来賓多くの方が応援に来てくれました。かけっこでは名前を呼ばれると大きな声で返事をして、友達に負けないように全力で走りました。また、なわとびにんじやしゅぎのようなまきでは、何回なわとびを跳ぶか発表し、見事跳び終わると教育長扮する忍者のニンニンからしゅりけんを



もらいました。大玉転がしではチーム戦を行い抜群のチームワークを発揮するとともに、負けたチームが作戦会議をしている姿はまさに大人顔負けでした。午前中で運動会は終了しましたがとても和やかに笑い溢れる運動会でした。



人形劇

8月10日(金)に根羽村老人福祉センターしゃくなげで、人形劇団「ののはな」の「ともだちげきしよう」が上映されました。0歳のお子さんをはじめ100名ほど来場いただきました。



交通安全

9月26日に豊田市稲武町の道の駅「どんぐりの里いなぶ」前国道153号で、愛知・長野両県合同による交通指導所が実施されました。国道153号を通る車に対し、交通安全の啓発品として、チラシなどの他に「マナーアップ」ということで特産品のりんごを配りました。

秋になり行楽シーズンに入るため県外からの車が増加します。外出する際は交通事故に充分気をつけましょう。



防災訓練について

8月26日(日)防災訓練が村内一斉に行われました。今年は各地区公民館を避難場所として、通常の避難訓練に加え、避難行動の取り方、危険箇所の再確認を各区内の皆さんで話し合いをしていただきました。

- ・村から避難指示等がされた時の、各自がとるべき行動
- ・各地区で過去に発生した危険箇所や日頃から感じている危険箇所等の共通認識
- ・ご近所で避難されなかった方の安否確認方法
- ・各区内での避難時におけるそれぞれの役割など、熱心に話し合いが行われました。

災害から自らの命を守るのは最終的には自己の判断ですので、早めの防災行動に心がけましょう。

小・中学校で「夢教室」開催 梅野源治さんを迎えて

今年も小学校5、6年生と中学生を対象とした「夢先生」が、9月3日に開催されました。この教室は日本サッカー協会が現役・元選手らを「夢先生」として、自らの体験をもとに夢を持つことの大切さ、仲間との協力することの大切さなどを講義と実践を通じて子供たちに伝える教室で、今年で五回目となりました。

今年には現役ムエタイ選手の梅野源治さんを「夢先生」としてお迎えしました。ムエタイとは、タイが発祥の格闘技で、日本のキックボクシングに似ていますがルールが若干違います。梅野さんは、高校卒業と同時にムエタイを始め、その8ヵ月後にはプロデビューを果たし、ムエタイの日本王者、そして世界王者に輝きました。



最初は体育館で簡単なゲームをしながら、気持ちをリラックスさせました。子ども達は、目の前でムエタイのフォームを見せていただき、歓声を上げていました。

講演では、世界王者になるまでの過程の中で努力や挫折の様子について具体的に話をいただきました。

最後に、自分の夢について、「夢シート」を作成しながら実現へのプロセスを確認しました。



初日は歓迎集会やレクリエーションで交流を深めた後、学年ごとに各教室で国語や算数などの授業のほか給食や清掃も根羽の子どもたちと一緒にしました。
宿泊は村内の農家民泊やPTAの家庭に泊めていただき、野菜の収穫や星空の観察など根羽村ならではの生活をそれぞれ楽しみました。
2日目は水泳参観で、根羽

この事業は根羽小学校の児童が年々減少して行く中で、より多くの子どもたちで行う授業や集団生活の体験を通して刺激を受けてもらうと共に、安城市の子ども達には自然豊かな環境や少人数の学校の良さを感じてもらおうほか、来年度から募集を開始する「親子留学制度」へつなぐ事業です。安城市からは4、6年生までの各学年8人ずつ計23人が参加しました。

山の小さな学校体験

愛知県安城市の児童たちが夏休みを利用して、根羽小学校へ通学体験をする「緑いっばい山の小さな学校体験事業」が、8月27、28日に行われ



村の子どもたちと一緒に記録会に臨みました。「室内プールがあるのがすごい！」とびっくりしていました。
安城市の子どもたちからは「根羽小の子どもたちはみんな優しく声をかけやすかった。」「私が過酷してきた夏休みの中で一番楽しい夏休みになった。」と喜んでいただきました。
教育委員会では来年度から安城市の子どもたちに親子で根羽村に引越して、年間を通して根羽小・中学校に通う「親子留学制度」実施します。
現在、安城市教育委員会を



通じて、安城市の全児童・生徒のいる家庭にパンフレットを配布して頂いております。
10月には、安城市で「親子留学制度説明会」を開催し、11、12月に体験留学を予定しています。
来年度から少しでも子どもたちの数が増えることを期待しています。